学校だより

千栄っ子　7月号

令和４年　７月２５日
飯田市立千栄小学校
発行責任者　　大池世佳

1学期終業式(7／25)

今年も千栄こども夏祭りの花火から力強いエールをいただきました。実行委員会の皆様、地域の皆様ありがとうございました。本日、７３日間の１学期が終了しました。保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力のおかげと感謝しております。８月２３日、２学期の始業式に、元気な子どもたちと会えることを楽しみにしています。

久しぶり、龍星さん！(7／7)

岩田龍星さんが千栄小学校に交流に来ました。朝、以前のように図書館にいた龍星さんを見つけ、「龍ちゃん元気。」と手を握るとにっこりとほほ笑えみ返す龍星さん。その後、クラスのお友だちと「ロンドン橋おちた」で遊び、サプライズのプレゼントもありました。仲間に会え、嬉しい時間になります。これからの交流も心を通わす大切な場になればいいなあと思いました。

クラブ(7／1)

第１回クラブは＜スタンプクラブ（講師：関口さん）＞＜自然クラブ（講師：中村さん）＞＜ものづくり（講師：関口さん）＞＜料理クラブ＞＜スポーツクラブ＞の５つに分かれ、活動しました。スタンプクラブではチンゲン菜やオクラ、小松菜等の野菜をスタンプし、素敵なはがきを作っていました。自然クラブでは学校の前の川で大きな魚が取れて、びっくり。ものづくりでは、関口さんが育てた貴重なライ麦の藁を使い、巧妙な虫かごを作りました。１，６ｍ程の丈になるライ麦ですが、一節分しか使えない貴重な藁です。子どもたちにとっては、かけがえのない体験になりました。地域ボランティアの皆様、ありがとうございました。他には調理クラブでホットケーキ作りを、スポーツクラブでバトミントン、卓球を行いました。

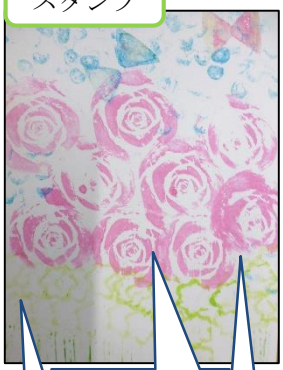
スタンプ

ものづくり

スポーツ

自然

料理



チンゲン菜

小松菜

オクラ

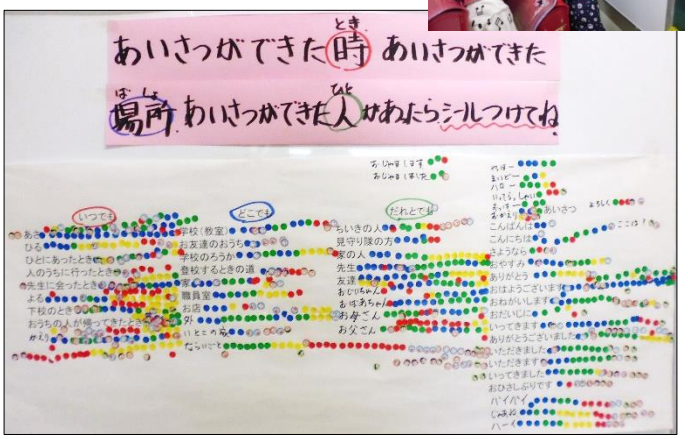
3･4年生社会見学

７月５日、３年生は＜飯田消防署・ムトスぷらざ・飯田警察署＞へ、４年生は＜グリーンバレー千代・稲葉クリーンセンター・飯田市妙琴浄水場＞へ社会見学に行ってきました。あいにくの雨の中でしたが、４年生は久しぶりの見学を、３年生は初めての遠くへの見学をとことん楽しんできました。見学では３つの「た」。「ただしい行動・たくさん挨拶・たのしい学び」もできました。事前に調べたいこと、確認したいこと、発見したいことを勉強し、見学を終え「わかった」「そうだったのか」「知らなかった」と充実した学びになりました。

1学期を振り返って

～あいさつは、いつでも　どこでも　だれとも～

４月の校長講話で子どもたちに「あいさつは、いつでも、どこでも、だれとでも」のお話をしました。子どもたちはその後どうなったのでしょうか。

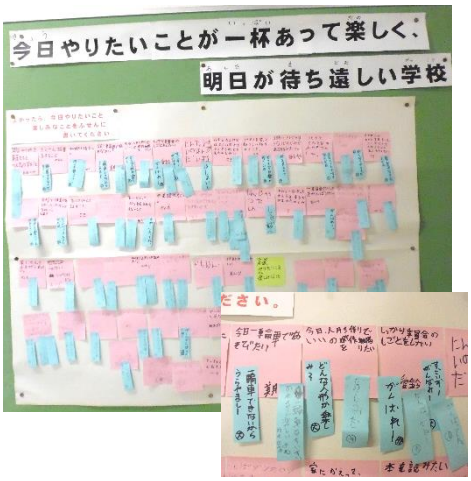


あいさつができた時、あいさつができた場所、あいさつができた人を分類しながらシールを貼っていくと、シールが１０００枚ほどになりました。校内では用務員の今村先生や業務支援員の宮井先生がお仕事をしていると「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝える子どもたちもいます。お客様に「こんにちは」と声をかけ、知らない来校者と微笑ましい会話をする子どもの姿も見られました。

学校から一歩踏み出して、地域の方とどのような関わり方をしているかは心配です。しかしながら、１学期の子どもたちの頑張りを認め、２学期も引き続き指導を継続していきたいと考えています。

夏休みになると家庭生活のいろいろな場面で挨拶をする機会も増えることと思います。ご家庭でも＜時、場所、人＞に合わせた挨拶が交わされるようにお願い致します。

～今日やりたいことが一杯あって楽しく、明日が待ち遠しい学校にしよう～



６月の校長講話で『このあと　どうしちゃおう』(ヨシタケ　シンスケ著）の絵本を使ってみんなで話し合いをしました。講話の最後に＜今日やりたいことが一杯あって楽しく、明日が待ち遠しい学校にしよう＞と投げかけました。その後、子どもたちは付箋にやりたいことをたくさん書いてくれました。「次の図工が楽しみ」「プールのバタ足ができるようになりたい」「テストを頑張りたい」。一枚一枚読んでいると、一人ひとりの子どもの心の動きが感じられました。

この１学期、子どもたちにとってやりがいがあり、楽しい学校だったのかを自分自身に問いながら、２学期も子どもと一緒に頑張りたいと思っています。保護者の皆様・地域の皆様、１学期は大変お世話様になりました。２学期も引き続き、ご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。